Activity

青少年健全育成事業 親子ふれあい芋ほり大会

9月25日(土)に青少年健全育成事業の一環 として、「親子ふれあい芋ほり大会」を実施し ました。参加者は、東部子ども会、つつじ寮、 いきいきビーンズ総勢200名に及びました。芋 ほりが始まるとあちらこちらから歓声が上がり、 サツマイモを手に大喜びしている子供たちを見 ると、この事業は継続しなければならないと思 いました。会員の焼いた芋をうまそうに食べて いる姿を見るに、私たちも楽しく、うれしくなっ てしまいます。これまでの苦労が吹き飛んでし まいました。

会員の皆様大変ご苦労様でした。ご協力に感 謝申し上げます。









青少年健全育成事業 親子ふれあい芋ほり大会

2011年10月8日(土)ベイパーク蒲郡マリンLC.花畑において、西浦こども会(72名)中部保育園(147名)つつじ寮いきいきビーンズ(40名)花フル会(25名)計284名と蒲郡マリンライオンズ会員と一緒になって芋ほり大会をおこないました。芋ほり大会で何が大変かと言うと毎年5月の終わりぐらいに、芋の苗を植え、10月に育てるまでの草とり、水まきがあり会員の皆様に苦労をかけた事が一番心にのこりますが、芋ほりの時に芋が見つかった瞬間、子供たちの大きな声、小走りして親に話す時のうれしそうな顔をみると、そんな苦労も忘れてしまいます。又おやつには焼芋を用意し、大変おいしそうに頼張っていました。

花畑特別委員会委員長 L鳥居憲臣















青少年健全育成事業 芋ほり大会

花畑を利用したアクティビティも菜花、蕎麦、ミカン、シャクチリソバなどいろいろな変遷がありましたが、芋掘り大会のアクティビティだけが、定着し年々盛大になってまいりました。畝の数も増えて、花フル会や生き生きビーンズなどの協力団体も現われて、昨年度は300名ほどの参加者で盛大に行われました。畝づくり、芋苗植え付け、草刈り、ツル切りなどの事前準備と当日は焼き芋づくり、芋掘りの手伝いと、多くの時間と労力奉仕で成り立っているライオンズに相応しいアクティビティであり、今後も継続していくものと思います。

花畑特別委員会委員長 L竹内元一

















特別活動報告1

芋ほり大会

日 時 2013年9月28日(土) 場 所 竹島ベイパーク・ マリンLC花畑

毎年マリンLCの花畑で行われています、芋ほり大会も今年はCN25周年記念事業の為例年より多く拡大して行う事になりました。

2013年5月10日(金)早朝より15個の床作りをして500本の芋の苗付けをしましたが、今年は天候不順で雨が少なく大変苦労しました。日々水撒きをして育て立派な大きな芋が出来ました。約3ヶ月の月日が経ち9月28日(土)10時親子芋ほり大会を開催する事が出来ました。当日はボランティアの皆さんと会員全員で早朝から焼き芋600本を焼いて参加者全員に食べて頂きました。今年の参加者は市内保育園・幼稚園親子・市内子ども会親子、総勢580名のご参加を頂きました。







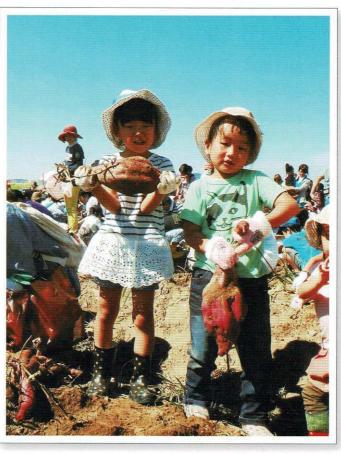
蒲郡マリンライオンズクラブ















アクティビティ

『芋ほり大会』

花畑特別委員会 委員長 L 中瀬充二

今年も花畑で青少年健全育成事業の芋ほり大 会のアクティビティをする事を決めました。 2014年10月11日(土) 蒲郡マリンL C花畑 市立南部保育園·府相保育園·中部 保育園・親子の皆さんのご参加と、つつじ寮・ 育成会・花フル会・いきいきビーンズの団体 のご協力をいただきまして250名程のご参 加で盛大に開催する事が出来ました。

この芋ほり大会の事前準備が大変でありま す。メンバー全員の労力奉仕より芋を育てる のに多くの時間をかけ、草取り、床作り、芋 苗植え付け、ツル切り作業をして、当日の芋 ほり大会には焼き芋300本を作り参加者全 員に食していただきました。大変喜んでいた だき、楽しい親子参加の芋ほり大会でした。 これがライオンズクラブの労力奉仕のアク ティビティであります。今後もこの芋ほり大 会を継続して行ければ良いと願いました。







『記念樹に思う』

環境委員会 委員長 L小田倉平



当クラブは2011年度から環境保全事業 として竹島ベイパーク一体を花と緑の公園に しようと計画を立てた。

初年度はベイパークの北側へ『寒緋桜』を植樹、 2012年度は『マテバシイ』を2013年 度は25周年事業として、マリンの花畑周辺 に『ソメイヨシノ』他を50本植樹した。今 年度はマリンの花畑のシンボルとして樹齢3 0年の大木『なんじゃもんじゃ』の木を植え、 5月には見事開花した。

こうして環境保全事業も4年を経過し、ベイ パーク周辺が少しずつ緑化されて来ました。 5年10年後には竹島ベイパーク、マリンの 花畑が緑豊かな公園となり、市民、観光客の 憩いの場所となる事を夢見つつ、この事業を 継続して行きたい、

アクティビティ

芋ほり大会

花畑特別委員会 委員長 上井澤敏雄

5月下旬、鹿島町の深谷さんの御好意でサツマ芋畑の土を耕し、肥料をや り、うね作りをし、我々はもっぱら石ころ拾いです。2~3日後に、メンバー12 人でサツマ芋の苗をさし、その後、草とり、草とりの繰り返し、苗は順調に育 ち、回りの広大の土地の草刈りも1カ月に1回と、それまでのマルチや枯草 剤を使わずの自然農法、はたして、うまく芋が出来ているのか心配でした。

9月最終の日曜日、心配した天気も回復し早朝から、ぞくぞくと保育園児、 父兄、つつじ寮生ら、約600人、伴会長の挨拶、夏目幹事の「はじめ」の合図と 共に、各芋床に20人位ずつが並び、芋ほり開始。あちこちで歓声が上り、園児 たちの土と戯れる姿に、半年間の苦労も吹っ飛ぶ思いでした。

花フル会の御夫人らのお手伝いで焼き芋を焼き、その場で食べる者、持ち 帰る者と各人各様の喜びのアクティビティでした。











Activitu

青少年健全育成事業 芋掘り大会



昨年5月28日深谷氏の協力にて前日に畑を耕し、うね作り。当日メンバー10余人にてサツマ芋の苗(紅あずま)500本を植え付けし、8月の猛暑、おまけに雨が極端に少なく、苗は枯れんばかり。9月に入ってやっと雨が降り、草も芋づるも伸び盛り、メンバーの協力で、やっと収穫の時を迎えることが出来ました。

当日朝は雨風が激しく、実行が危ぶまれましたが、天気予報を信じて決行致しました。当日206名が悪天候にも負けず参加して下さいました。花フル会のメンバーも10人余り応援して下さり、親子はメンバーの誘導のもと、サツマ芋掘りが始まりました。あちこちで歓声が上り、沢山の芋を土産に、又焼き芋を1ケずつ、飲物をもらって大成功のうちに解散。心配された天候も回復し、来年の再会を楽しみに、無事終える事が出来ました。

花畑特別委員会 委員長 L井澤敏雄

アクティビティ

青少年健全育成事業

芋ほり大会



今回は、大苦戦!! 空梅雨の為、第1回500本の苗は全部枯れて3人で又苗のさし直し、これも70%は枯れて、3回目は仕方ないので私一人で雨の中苗をさって、45日間風邪でダウン。それでもメンバーの皆さんの応援が有って、サツマ芋の収穫を迎える事が出来ました。

当日又雨の心配!!花フル会の10人余りの応援を得て、約500人らの招待客が一斉に芋畑へ。子供たちの歓声に大満足のメンバー。焼き芋を焼く顔も、皆さん生き生きしていて、幸い雨も止み、大会は大成功。お土産に焼き芋とペットボトル1本ずつのお茶、そしてビニール袋いっぱいの掘ったサツマ芋、やっぱり今年もやって良かったと会長の一言に、1年間の疲れも忘れ、又来年への意欲をかき出された1日でした。(平成29年10月14日(日)開催)



特別活動報告 ①

花畑芋ほり大会

日 時 2018年10月13日 場 所 竹島ベイパーク マリンLC花畑



今年もまた猛暑で雨が少なく、芋の苗の周りの草取りが大変で、アルバイトのおばさんを頼んだが3割くらいで悲鳴をあげてダウンした。何回に分けてメンバーで草取りをした。連作が続いて出来は良くなかったが、それでも当日はガバナーが来てくださり大絶賛だった。好天に恵まれ「花フル会」の女性陣の応援もあって大盛況だった。

つつじ寮をはじめ各保育園の子供たちと父兄で笑顔と嬉しそうな声。みんな幸せそうでした。

マルチをやれば草取りは楽ですが、後始末が出来ていません。世界中でプラスチックごみが増えて、海の環境が心配されている中、農業用マルチシートはやはり使えません。



